

中国

チチハル嫩江道路橋建設事業



本事業により建設された道路橋（東江橋）

[借款概要]

承諾額/実行額	2,100百万円 / 2,099百万円
借款契約調印	1992年10月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年11月

[事業概要]

黒龍江省第2の都市であるチチハル市を南北に流れる嫩江に新たな道路橋を建設することにより、安全で効率的な交通路を確保し、同地域の経済発展に寄与するもの。

[評価結果]

チチハル市は重工業都市であり、工業集積地は嫩江の両岸に東西に分かれているが、既存の道路橋は老朽化による重量制限(10トン以上の通行制限)と慢性的な渋滞により、また、冬期にはフェリーが運休するため、道路交通は大きな制約を受けていた。本事業により、新たな渡河ルートとして、4車線の道路橋2本(東江橋1,057m、西江橋577m)及びアプローチ道路(約6.4km)が建設され、工事は1995年に完成した。これにより年間を通じて20トンまで通行可能な新ルートができ、その後、1998年に発生した中国全土の洪水時には、旧橋は通行不能となったが、新橋により安全な交通路が確保された。

なお、現時点では旧橋から新橋へのシフトを含め、新ルートの交通量は計画時の想定を下回っているが、中国側により新ルートから幹線国道までをつなぐ道路が建設中であるため、将来的には周辺地域を含む道路ネットワークとしての効果を発揮して行くことが期待される。